



平成21年9月18日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ス リ ー エ フ
代 表 者 名 代表取締役社長 中 居 勝 利
(コード番号 7544 東証第二部)
お問い合わせ先 取締役業務室長 海老沢 克 恭
TEL 045-651-2111

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

平成21年4月2日に公表した平成22年2月期の第2四半期累計期間および通期の業績予想ならびに配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年2月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正（平成21年3月1日～平成21年8月31日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	営業総収入	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	15,300	730	750	190	24円77銭
今 回 修 正 予 想 (B)	13,805	410	450	53	6円99銭
増 減 額 (B - A)	△1,495	△320	△300	△137	—
増 減 率 (%)	△9.8	△43.8	△40.0	△72.1	—
(ご参考) 前期実績(平成20年8月中間期)	15,040	830	845	281	36円59銭

(2) 個別

(単位：百万円)

	営業総収入	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	15,250	720	740	185	24円12銭
今 回 修 正 予 想 (B)	13,800	400	445	52	6円86銭
増 減 額 (B - A)	△1,450	△320	△295	△133	—
増 減 率 (%)	△9.5	△44.4	△39.9	△71.9	—
(ご参考) 前期実績(平成20年8月中間期)	15,035	823	839	280	36円52銭

2. 平成22年2月期通期業績予想数値の修正（平成21年3月1日～平成22年2月28日）

(1) 連結

（単位：百万円）

	営業総収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想（A）	29,500	850	900	200	26円07銭
今 回 修 正 予 想（B）	27,000	400	450	△80	△10円55銭
増 減 額（B－A）	△2,500	△450	△450	△280	－
増 減 率（％）	△8.5	△52.9	△50.0	－	－
（ご参考） 前期実績（平成21年2月期）	28,896	929	1,009	264	34円43銭

(2) 個別

（単位：百万円）

	営業総収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想（A）	29,450	840	890	195	25円42銭
今 回 修 正 予 想（B）	26,950	390	440	△85	△11円21銭
増 減 額（B－A）	△2,500	△450	△450	△280	－
増 減 率（％）	△8.5	△53.6	△50.6	－	－
（ご参考） 前期実績（平成21年2月期）	28,889	914	994	260	34円00銭

3. 修正の理由

(1) 第2四半期累計期間業績予想について

個別業績につきましては、国内景気は最悪期を脱したとの観測が広がるものの、個人消費が低迷する厳しい状況で推移し、加えて夏季の天候不順や、7月以降の taspo の反動などが影響したこと等により、営業総収入は138億円、経常利益は4億45百万円の見込みとなりました。また四半期純利益は52百万円の見込みとなりました。

連結業績につきましては、個別業績が反映され上表のとおりとなる見込みです。

(2) 通期業績予想について

個別業績につきましては、輸出や生産が持ち直しに転じるなど景気の基調は下げ止まりつつあるものの、雇用・所得環境の悪化等により、個人消費が低調に推移することも見込まれ、市場環境が一層伸び悩むことが予想されることなどから、営業総収入は269億50百万円、経常利益4億40百万円及び当期純損失85百万円の見込みとなりました。

連結業績につきましては、個別業績が反映され上表のとおりとなる見込みです。

【業績予想に関する留意事項】

本資料に掲載されている当業績予想等将来に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

4. 配当予想の修正（平成21年3月1日～平成22年2月28日）

（1）修正の内容

基 準 日	1株当たりの配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
前 回 発 表 予 想 (平成21年4月2日発表)	円 銭 11 00	円 銭 11 00	円 銭 22 00
今 回 修 正 予 想	6 00	6 00	12 00
当 期 実 績	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成21年2月期)	11 00	11 00	22 00

（2）修正の理由

当社の利益配分の方針は、株主に対する利益還元を経営の重要政策として位置づけ、持続的な成長を実現する為に必要な内部留保を図りながら、業績に裏付けられた成果の配分を行うことを基本方針としております。

また、内部留保金につきましては、新規出店・既存店改装・情報システム・新規事業等、次代の成長戦略に向けた設備投資に充当し、業績の一層の向上に努めてまいります。

しかし、昨年来の100年に一度といわれる経済環境に加え天候不順などの影響により、第2四半期の予想を下方修正したこと、および今後一層厳しさを増すことが予測される経営環境等を考慮し、誠に遺憾ではありますが、第2四半期および当期の期末配当を上表のとおり修正させていただきたく存じます。

株主の皆様には誠に申し訳ございませんが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上